

各 位

2015年11月9日
株式会社リットーミュージック

“無料で学べる大学講座” gacco に『J ポップ・デジタル作曲法』開講！
オフィシャルテキスト(電子書籍)、発売開始



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古森優）は、“無料で学べる大学講座” gacco の音楽コンテンツ“J ポップ・デジタル作曲法”に対応したオフィシャルテキスト『J ポップ・デジタル作曲法オフィシャルテキスト vol.1～vol.4』の電子書籍の発売を、順次スタートしました。

NTT ドコモとドコモ gacco が推進する“gacco”は、大学教授陣による本格的な講義を誰でも無料で受けられるウェブサービスです。2015年11月4日に開講した講座『J ポップ・デジタル作曲法』では、4週にわけ、コンピューターを使った「音楽制作」をテーマに、制作の準備段階から完成後の公開までをステップごとに学習していきます。第一線で活躍する講師陣がこれまで長く携わってきたJポップ特有の切り口で「音楽制作の今」を解説。そのオフィシャルテキストである本電子書籍は、gacco の予習・復習に使えるのはもちろん、本書単体でも理解できるように編集されています。現在、第1週の講座に対応したオフィシャルテキスト『vol.1』を、[Kindle 版] [iBooks 版]で販売中です。

【Kindle 版】 <http://www.amazon.co.jp/dp/B017CVXFJ2/>

【iBooks 版】

<https://itunes.apple.com/jp/book/jpoppu-dejitaru-zuo-qu-faofisharutekisuto/id1054277893?ls=1&mt=11>

gacco 『J ポップ・デジタル作曲法』講座内容

https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga048+2015_11/about

■オフィシャルテキスト①（電子書籍 好評発売中！）

J ポップ・デジタル作曲法オフィシャルテキスト vol.1

はじめての作曲～曲づくりの基本を身に付ける

監修：山口哲一

著者：浅田祐介

【Kindle 版】 <http://www.amazon.co.jp/dp/B017CVXFJ2/>

【iBooks 版】

<https://itunes.apple.com/jp/book/jpoppu-dejitaru-zuo-qu-faofisharutekisuto/id1054277893?ls=1&mt=11>

《作曲を始めるための基礎の基礎を、現役プロがじっくり解説！》

コンピュータや DAW の普及により、楽器演奏が苦手だったり、譜面が読めないような人でも、気軽に曲づくりを楽しめる時代になりました。「これから作曲を始めよう！」と考えている方も、多いのではないのでしょうか？ 本書では、そんな方々のために現役サウンド・プロデューサーの浅田祐介氏が、曲づくりの基本を丁寧に解説していきます。知っているといないとでは大違いの、プロならではの視点の数々は、まさに目からウロコの連続！ 貴重なノウハウを体得して、自作のクオリティアップを実現してください。

■オフィシャルテキスト②（電子書籍）

J ポップ・デジタル作曲法オフィシャルテキスト vol.2

パソコンを使った作曲 1 ～DAW を使った作品づくりの基本

監修：山口哲一

著者：浅田祐介

《必要な機材から DAW の使い方まで、現役プロがじっくり解説！》

「作曲を趣味にしたいけど、どこから手を付けたらよいか分からない」そんなお悩みの声にこたえて、現役サウンド・プロデューサーの浅田祐介氏が、コンピューターを使った曲作りのノウハウを解説します。やりたいことに応じた機材構成の提案から、PRESONUS Studio One 3 を使った DAW の使い方、さらには“どういったことを考えて曲をブラッシュアップするのか”まで、リアルで丁寧に語っているので、ぜひ曲づくりの“羅針盤”にしてください。

■オフィシャルテキスト③（電子書籍）

J ポップ・デジタル作曲法オフィシャルテキスト vol.3
パソコンを使った作曲2～ミキシングから楽曲の公開まで

監修：山口哲一

著者：浅田祐介、野田威一郎

《アレンジとミックスの考え方とその実際をプロが伝授！》

DAW（Studio One 3）を使った曲づくりを、現役サウンド・プロデューサーの浅田祐介氏が解説するこのシリーズ、いよいよアレンジの詰めとオーディオ録音、そしてミックスという最終段階にまで到達しました。さらにゲスト講師に野田威一郎氏（チューンコアジャパン）を迎え、3タイプの楽曲公開方法もご紹介。これで、曲づくりから発表までを、迷うことなく行なえますね。

■オフィシャルテキスト④（電子書籍）

J ポップ・デジタル作曲法オフィシャルテキスト vol.4
コーライティングのススメ～最先端で最強な作曲法を実践する

監修：山口哲一

著者：伊藤 涼、西尾周一郎

《日本での第一人者が解説する、コーライトの基礎から実践まで》

コーライト（Co-Write）とは、誰かと一緒に曲を書く作業。いわゆる共作ですが、最近のヒット曲は従来の共作とは異なる、コーライトという手法で作られることが多くなっています。では、いわゆる共作とは何が違い、どういうメリットがあるのか？ 欧米では一般的だというこのコーライトという作曲方法について、日本での第一人者である伊藤涼氏が解説します。さらにゲスト講師に西尾周一郎氏（クレオファーガ）を迎え、音楽共有サイト“クレオファーガ”を活用した、ネットでのコーライトのはじめ方を紹介。即実践可能な、コーライトの解説書となっています。

●山口哲一 PROFILE

東京コンテンツプロデューサーズ・ラボ 音楽担当講師、音楽プロデューサー、コンテンツビジネス・エバンジェリスト。(株)バグ・コーポレーション代表取締役。「デジタルコンテンツ白書」(経済産業省監修)編集委員。国際基督教大(ICU)高校卒。早稲田大学在学中から音楽のプロデュースに関わり、中退。1989年、(株)バグ・コーポレーションを設立。音楽プロデューサーとして「SION」「村上”ポンタ”秀一」のマネージメントや、「東京エスムジカ」「ピストルバルブ」「Sweet Vacation」などの個性的なアーティストをプロデュースする一方、音楽ビジネスとITに関する実践的な研究を行っている。プロデュースのテーマに、ソーシャルメディア活用、グローバルな視点、異業種コラボレーションを掲げている。2010年頃から著作活動を始め、国内外の音楽ビジネス状況の知見を活かし、音楽(コンテンツ)とITに関する提言を行っている。超実践型作曲家育成セミナー「山口ゼミ」や、メディアコンテンツ系の起業家を支援する「START ME UP AWARDS」を主宰するなど、新たな才能の育成にも力を注いでいる。

<著書>

『ソーシャルネットワーク革命がみるみるわかる本』(ダイヤモンド社)、『ソーシャル時代に音楽を“売る”7つの戦略』(リットーミュージック)、『プロ直伝!職業作曲家への道』(リットーミュージック)、『DAWで曲を作るときにプロが実際に行っていること』(リットーミュージック)、『世界を変える80年代生まれの起業家』(スペースシャワーブックス)、『最先端の作曲法 コーライティングの教科書』(リットーミュージック)、『とびきり愛される女性になる。～恋愛ソングから学ぶ魔法のフレーズ』(ローソンHMVエンタテイメント)、『10人に小さな発見を与えれば、1000万人が動き出す。』(ローソンHMVエンタテイメント)



●浅田祐介 PROFILE

1968年東京生まれ。PRODUCE/COMPOSE/VOCAL/GUITAR/KEYBOARD。1995年にフォーライフからデビュー。4枚のアルバムをリリース。サウンド・プロデューサーとして、Chara、傳田真央、Crystal Kay、玉置成実、CHEMISTRY、織田裕二、キマグレン等々、数多くのアーティストでヒット曲を作り出した、日本を代表するサウンド・プロデューサーの1人。文化放送「Come On Funky Lips」パーソナリティ、スペースシャワーTV『SONIC TRAIN』ACOと共にパーソナリティ、日本テレビ「歌スタ」歌い人ハンターなども務める。

<著書>

『Studio One 3で学ぶ音楽の作り方』（リットーミュージック）



【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地:〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング □設立:1978年4月10日 □資本金:1億円 □決算期:3月31日 □従業員数:93名(2014年3月31日現在) □代表取締役:古森優 □事業内容:音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 営業統轄部出版営業部 宣伝広報 市原
Tel: 03-6837-4728/ E-mail: pr@rittor-music.co.jp